

## 執筆者情報とコメント

### 比嘉 立広 (ひが たつひろ)

那覇市立壺屋焼物博物館 学芸員主査

令和5年度は壺屋焼物博物館常設展示の多言語音声ガイドをリニューアルします。映像シアターのリニューアル及び映像解説の新設とあわせて、常設展示の発信が強化されることと思います。こちらについても紀要での報告を予定しています。

### 吉田 健太 (よしだ けんた)

那覇市市民文化部文化財課埋蔵文化財グループ 主任学芸員

前号に引き続き、本誌では壺屋古窯群・ニシヌ窯跡出土甕類の詳細報告を掲載させて頂きました。今後も、資料調査を実施した器種を順次報告していく予定であります。

### 大城 直也 (おおしろ なおや)

那覇市歴史博物館 会計年度任用職員 歴史資料整理員

本稿では、近世から現代まで壺屋の陶工として活躍されている島袋家に着目して、島袋家が近世において土身分を得た過程や、その後、島袋家がどのような活躍をしていたのか。いくつかの史料を紹介したものです。作成にあたっては、多くの方々からご教示を得ました。ありがとうございました

### 山田 葉子 (やまだ ようこ)

那覇市歴史博物館 会計年度任用職員 主任学芸員

那覇市歴史博物館所蔵「国宝 琉球国王尚家関係資料」から『御絵図』について、今号では7冊ある御絵図帳の6冊目にあたる文書番号No.9に所載された58点を報告しました。未報告の残り1冊についても引き続き報告していきたいと考えています。

### 田口 恵 (たぐち めぐみ)

那覇市歴史博物館 会計年度任用職員 古文書解読員

令和4年に急遽、伊良波賢弥さんが宜野湾御殿関係資料が残されているということで、尚邦男様にお会いすることになり資料を閲覧・撮影させていただきました。また、その繋がりでお母様である静子様にも貴重なお話を伺うことができました。このような貴重な資料を大切に保管され、今回の私たちの報告に承諾していただいたことに改めて感謝申し上げます。

### 伊良波 賢弥 (いらは けんや)

那覇市市民文化部文化財課文化財グループ 会計年度任用職員 文化財保護専任主事

安富祖流の演奏家でもある尚琳男爵について調べている時、貴重な資料の閲覧機会をいただきました。多大なご理解とご協力を賜りました尚静子様、邦男様ご一家のみなさまに深くお礼申し上げます。また、ご縁をつないでいただいた池城安順様、資料の丹念な分析をしてくださった田口恵さんにも謝意を表します。